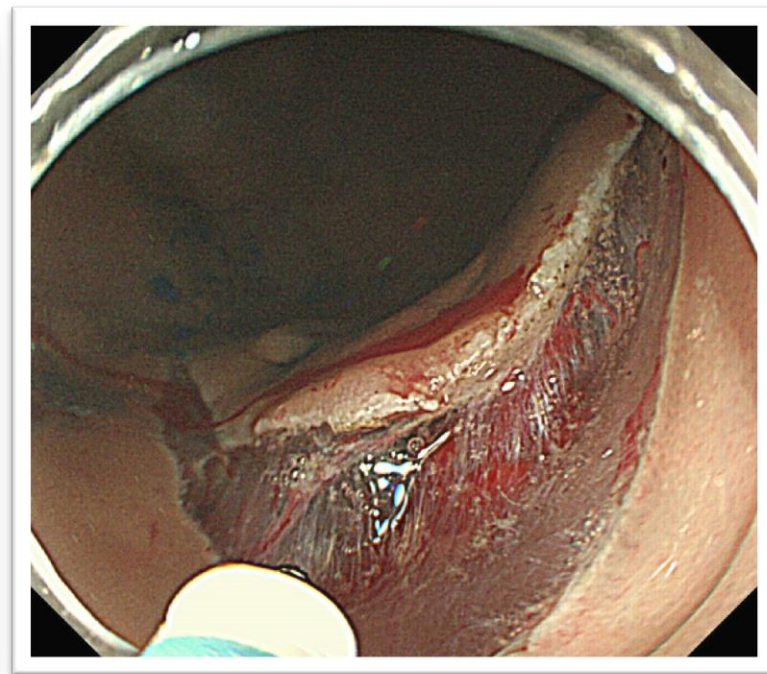


消化管低侵襲治療室開設のお知らせ

平成26年5月より、内視鏡センターに「消化管低侵襲治療室」を開設し、早期食道・胃癌に加え、大腸癌や治療困難例に対しても最先端の内視鏡治療を行います。



先進的医療である大腸**ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)**に豊富な経験を持つ
浦岡俊夫講師(慶應義塾大学医学部腫瘍センター)が赴任

院長：武田純三 内視鏡センター長：島田敦

担当医：浦岡俊夫(消化器科・医長 併任、日本消化器内視鏡学会指導医・評議員)

日本消化器病学会指導医・評議員、日本消化管学会指導医・代議員、日本胃癌学会・代議員)